

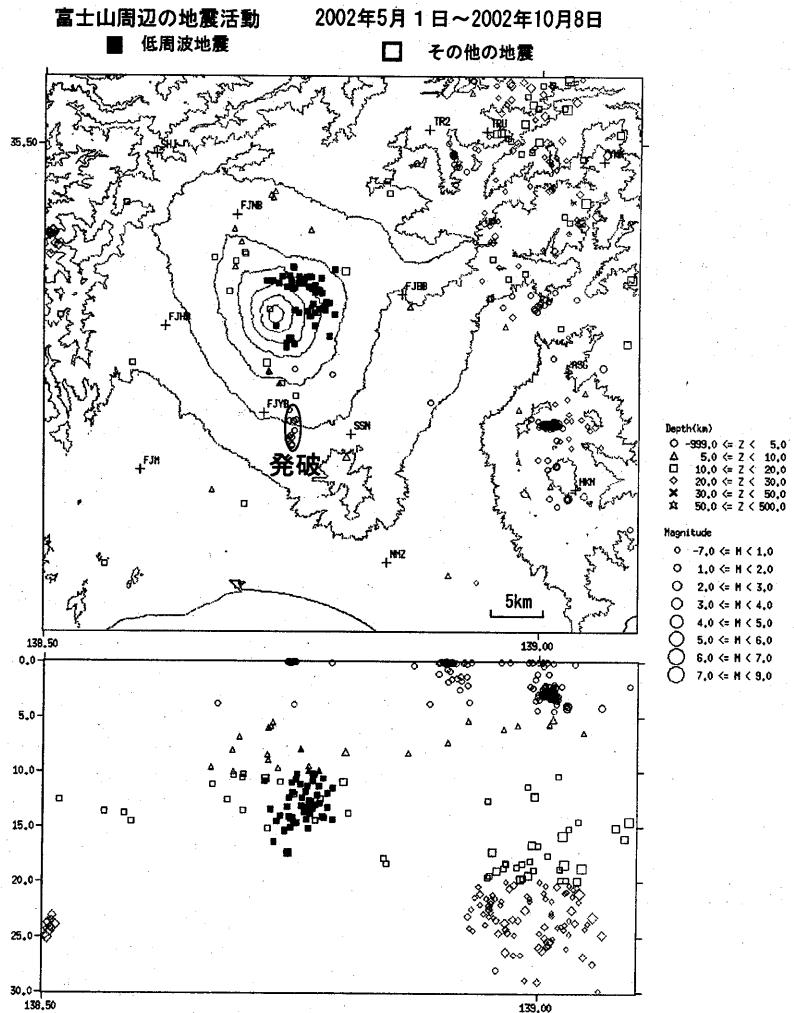
富士山の低周波地震活動と傾斜変動(2002年5月～2002年10月)*

Low frequency earthquake activity and tilt changes at Mount Fuji
(May 2002 to Oct. 2002)

防災科学技術研究所**

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

2002年5月1日から2002年10月8日の期間における富士山の低周波地震活動と傾斜変動について報告する。第1図は当該期間中の富士山周辺の震源分布で、これまでと同様、富士山の山頂から北東部の深さ10～15km付近を中心とした低周波地震活動が見られた。第2図は低周波地震活動の時間変化を示す菱形ダイアグラムである。現在の活動レベルは2000年から2001年の活発化以前の水準に戻っている。防災科学技術研究所の富士火山活動観測網に設置した4か所の傾斜計には、この期間、顕著な異常変動は観測されていない(第3図)。



第1図 富士山周辺の震源分布

低周波地震は塗りつぶした記号で示す。表示期間は2002年5月1日～2002年10月8日。

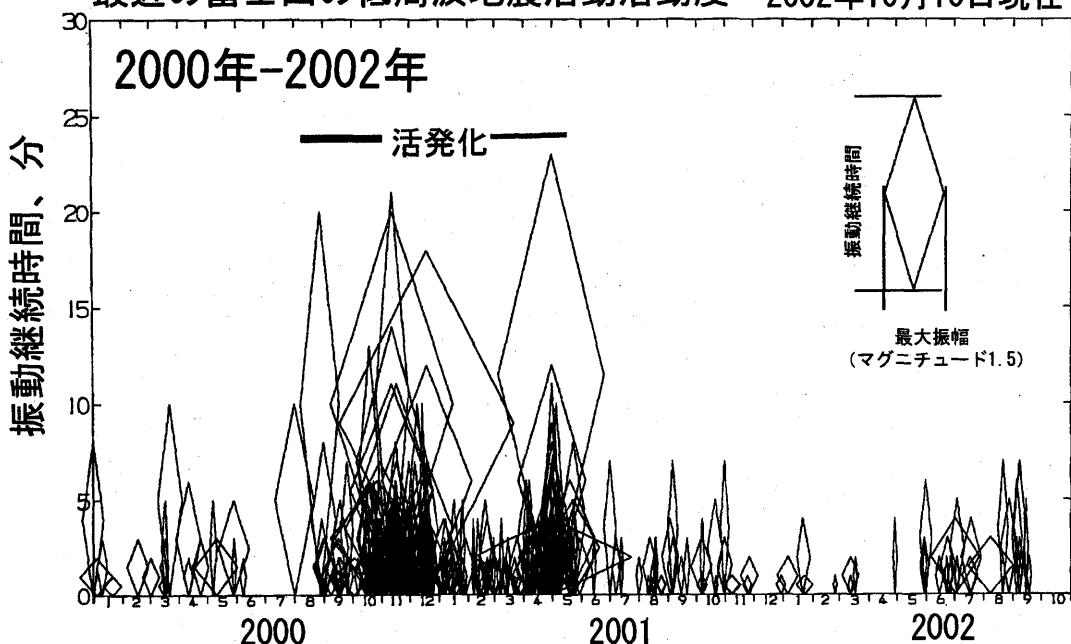
Fig.1 Hypocenter distribution around Mount Fuji for the period from May 1, 2002 to October 8, 2002.
Solid symbols indicate locations of the low frequency earthquakes.

* Received 6 Jan., 2003

** 鵜川 元雄・藤田 英輔

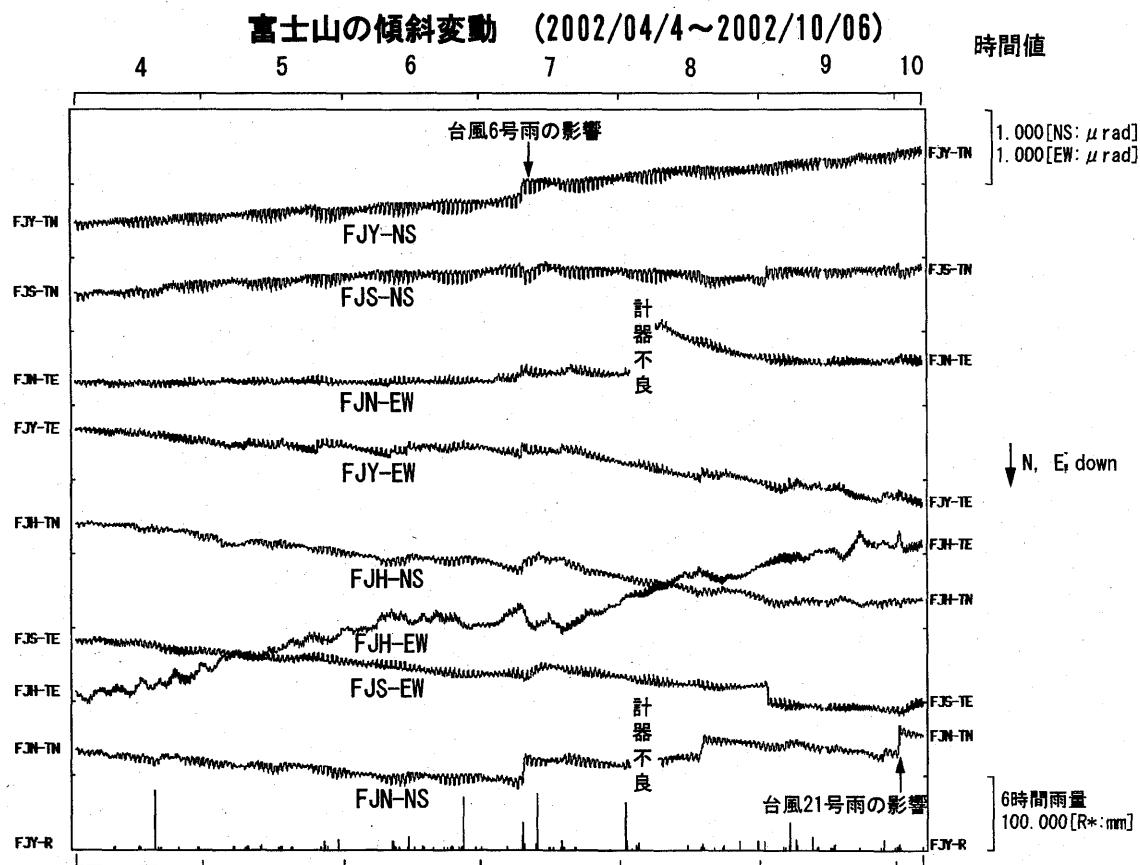
Motoo Ukawa and Eisuke Fujita

最近の富士山の低周波地震活動活動度 2002年10月10日現在



第2図 2000年1月から2002年10月10日までの富士山の低周波地震活動を示す菱形ダイアグラム
菱形の高さは特定の観測点で観測された低周波地震活動の振動継続時間、幅は最大振幅に対応する。

Fig.2 Diamond diagram showing the low frequency earthquake activity at Mount Fuji during the period from January 1, 2000 to October 10, 2002. The height and width of the diamond correspond to the duration and maximum amplitude of each LF earthquake activity observed the specific stations.



第3図 防災科学技術研究所・富士火山活動観測網による傾斜変動観測結果
表示期間は2002年4月4日～2002年10月6日で、表示データは時値（毎正時の値）。

Fig.3 Tilt changes observed by the NIED Fuji volcano observation network for the Period from April 4 to October 6, 2002. Hourly data are plotted.